㈱　時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の三つのレベルに分類している。

レベル１の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算出した時価

レベル２の時価：レベル１のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル３の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

⑴　投資有価証券

本学が保有している地方債及び社債は、相場価格を用いて評価している。これらは市場での取引頻度が低く、活発な市場における相場価格とは認められないため、レベル２の時価に分類している。

⑵　大学改革支援・学位授与機構債務負担金、⑶　長期借入金及び⑷　長期未払金

これらの時価については、元利金の合計額を新規に同様の借入又は、リース取引を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法により算定しており、レベル２の時価に分類している。

（退職給付に係る注記）

１．採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度及び国家公務員共済組合法の退職等年金給付制度を採用している。非積立型の退職一時金制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しており、原則法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算している。

２．確定給付制度

⑴　退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表　（単位：円）

期首における退職給付債務	787,540,233
勤務費用	98,328,272
利息費用	15,170,895
数理計算上の差異の発生額	△　77,805,429
退職給付の支払額	△　29,005,207
期末における退職給付債務	794,228,764

⑵　退職給付債務及び年金資産と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

非積立制度の未積立退職給付債務	794,228,764
退職給付引当金	794,228,764

⑶　退職給付に関連する損益

勤務費用	98,328,272
利息費用	15,170,895
数理計算上の差異の費用処理額	△　77,805,429
合計	35,693,738

⑷　数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している）　割引率　3.9％

３．退職等年金給付制度

当法人の退職等年金給付制度への要拠出額は、105,565,831円であった。

（賃貸等不動産の時価等に係る注記）

当法人は高松市屋島中町地区等に寄宿舎等を有している。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりである。　（単位：円）

貸借対照表計上額（注１）			当期末の時価（注３）
前期末残高	当期増減額（注２）	当期末残高	
965,742,152	△　25,584,983	940,157,169	873,606,163

（注１）　貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額及び減損損失累計額を控除した額である。

（注２）　当期増減額のうち、主な理由は次のとおりである。

減価償却等による減少（男子寮ほか７箇所）　32,140,169円

（注３）　当期末の時価は主として路線価及び固定資産税評価額に基づいて合理的な調整を行って算定した金額である。

また、賃貸等不動産に関する令和７年度における収益及び費用等の状況は、次のとおりである。　（単位：円）

賃貸収益	賃貸費用（注４）	その他
116,847,331	40,123,607 (8,849,705)	— —

（注４）　「賃貸費用」欄下段（　）内の金額は減価償却相当額を内数として記載している。

（重要な債務負担行為）　（単位：円）

契約内容	主な契約先	翌期以降の債務負担額
香川大学（林町他）校舎Ｉ等内部改修工事	北浜建設株式会社	19,510,002
香川大学（林町他）校舎Ｉ等内部改修電気設備工事	浅海電気株式会社	143,883,210
香川大学（林町他）校舎Ｉ等内部改修機械設備工事	高尾工業株式会社	70,026,888
調査船　一式	瀬戸内クラフト株式会社	445,500,000

契約内容	主な契約先	翌期以降の保証総額
（幸町）学生寮に係る入居保証㈱	積和不動産中国株式会社	287,902,440

㈱　入居率が一定水準を下回る場合、その不足相当額を当法人が負担することとなっており、翌期以降の保証総額には、入居率が０％の場合の負担額を記載している。

（固定資産の減損に係る注記）

１．減損を認識したもの

①　西宝町宿舎用敷地

⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額の概要

用　　途　西宝町宿舎用敷地

種　　類　土地

場　　所　高松市西宝町２丁目469―１

帳簿価額　38,950,000円